

令和5年7月13日

日本弁理士会 広報センター

記者説明会開催のご案内

『著作権法とAIの論点整理』と『AI技術開発のポイント』

昨今、生成系AIによる創作活動が活発となっている中、文化庁から「AIと著作権の関係等について」見解が出されるなど、AI開発や画像等の生成と著作権との関係が注目されています。同時に、画像生成AIがクリエイターの創作活動や権利に与える影響にも関心が高まっています。そこで、当会の専門委員会の委員長より、著作権法とAIにおける論点を整理した上でご紹介するとともに、生成系AIを利用した技術をその開発の視点から解説します。

【説明会テーマ概要】

『著作権法とAIにおける論点整理』

- ・学習段階の論点
- ・生成段階の論点
- ・生成系AIをどう扱うべきか？

『生成系AIを利用した技術開発のポイント』

- ・AIを理解するための基本
- ・AI利用装置とは？
- ・AI利用装置の例示
- ・AI利用発明とは？

また、説明会にご参加下さる方々との情報交換などを充実させるため、本説明会の後に、会場ご参加の皆様には、スピーカーへの個別質問の場を設けさせていただきます。その場にてご自由にお話し頂ければと思います。

なお、今回の記者説明会は、日本弁理士会会場にリアル参加又はオンライン参加のいずれかでご参加頂けますが、多くの皆様が会場にお越し下さることをお待ちしております。

■日時：令和5年8月4日（金） 14：00～15：00

※記者説明会終了後、会場で個別質問会を持ちます
（参加は自由です）

■場所：弁理士会館2階AB会議室（千代田区霞が関3-4-2） 及び Zoom ミーティング

■テーマ及びスピーカー：

①「著作権法とAIの論点整理」（著作権委員会委員長 高橋 雅和）

②「AI技術開発のポイント」（知財制度検討委員会委員長 中尾 直樹）

ご出席希望の方は、7月31日（月）午前中までに、下記の必要事項をメールにてご連絡ください。

①お名前 ②会社名 ③メールアドレス ④参加形式（リアル参加又はZoom参加）

* Zoomでの参加をご希望の方には、追って参加用のURLをご連絡します。

* 記者説明会に関する資料は、当日会場にて配布します。

（Zoomで参加される方には、記者説明会終了後、メールにてお送りします。）

■問合せ先 日本弁理士会 事務局 広報室 土屋 E-mail: kouhou@jpaa.or.jp